

微小環境や免疫チェックポイント研究に Heterogenicな組織の遺伝子発現は位置情報が重要。

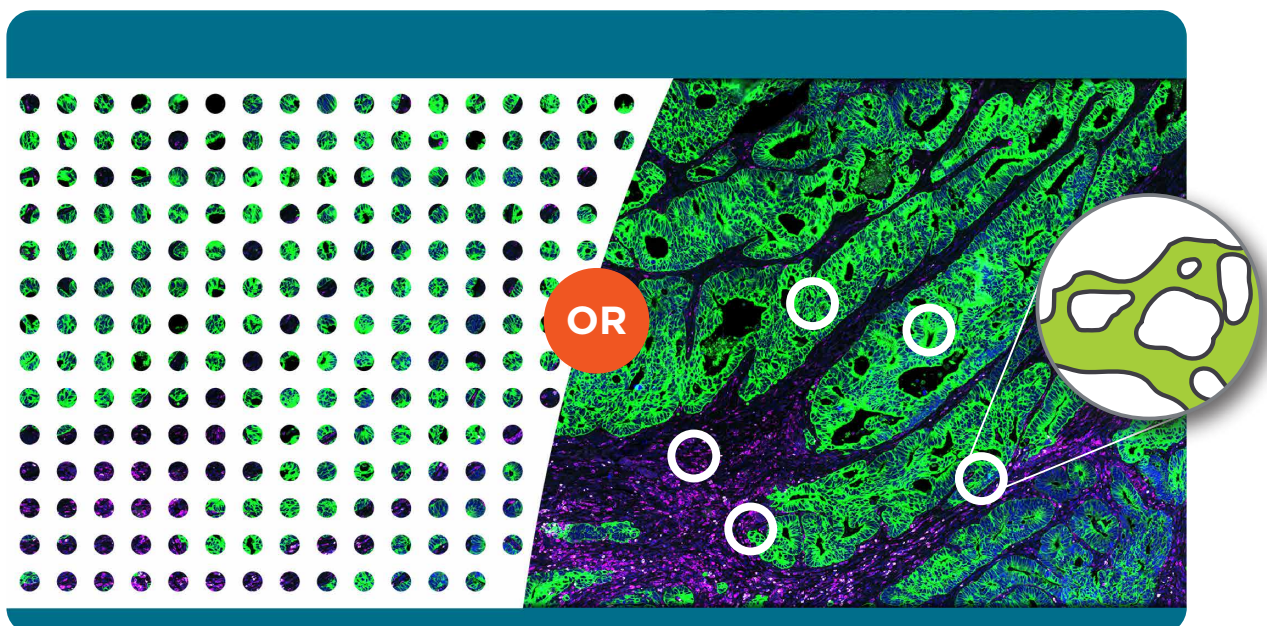
GeoMx® DSPデジタル空間プロファイラー



- 形態学的標識画像をもとに、選択した
関心領域 (Region of Interest) の
位置情報を保持した発現解析
- RNA20,000以上、タンパク質は
96のターゲットを同時検出可能
- FFPE、凍結切片、組織マイクロアレイ
(TMA) など様々なサンプルタイプに対応

あなたがしたい空間プロファイリングは？

組織の網羅的解析？ それとも 関心領域のセグメント解析？



右：関心領域 (ROI) を指定した GeoMx の解析画像 (模式図)

GeoMx[®] DSP (Digital Spatial Profiling) とは

- ・ 組織切片上の任意の領域に対し、RNA、タンパク質の空間的発現解析が可能
- ・ 1回のアッセイで、RNAは20,000以上、タンパク質は96のターゲットを検出
- ・ ナノストリングの分子バーコード技術によるデジタル定量、またはNGSによる検出
- ・ 最大4色で蛍光染色した形態学的標識画像をもとに選択した関心領域 (ROI:Region of Interest) を、目的に応じた5つのプロファイリング方法で解析
- ・ FFPE、凍結切片、組織マイクロアレイ (TMA) など様々なサンプルタイプに対応

プロファイリングの方法は5つ。自由に選べます。

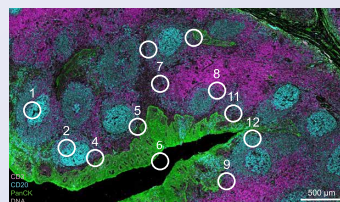
GeoMx[®] DSPのプロファイリング方法は5つ。目的に応じて関心領域 (ROI) を自由に選択することができます。



幾何学的プロファイリング

「腫瘍マーカーや免疫マーカーの発現が、検体内でどのように分布しているか？」

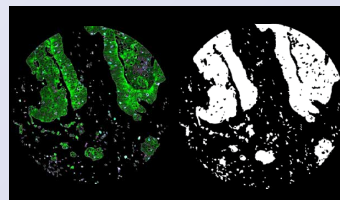
幾何学的プロファイリングでは、検体全体や特定の領域の発現プロファイルを確認できます。



セグメントプロファイリング

「腫瘍自体と腫瘍微小環境にどのような違いがあるか？」

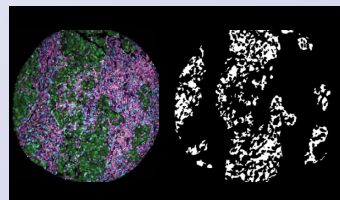
セグメントプロファイリングでは、腫瘍自体と腫瘍微小環境の分子プロファイルを確認できます。



希少細胞プロファイリング

「希少な免疫細胞は、腫瘍の生物学的特性や治療効果にどのような影響を及ぼすのか？」

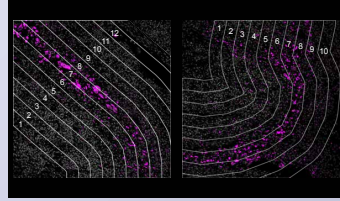
希少な免疫細胞集団は、独自の発現プロファイルを示します。



等高線プロファイリング

「腫瘍や免疫細胞集団との距離は、生物学的反応にどのような影響を及ぼすのか？」

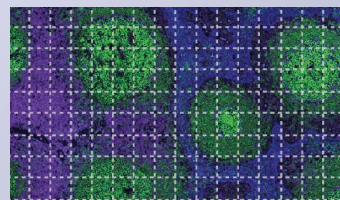
マクロファージを中心とした放射状の関心領域 (ROI) により、距離に応じた発現プロファイルを確認できます。



グリッドプロファイリング

「腫瘍の詳細な空間マッピングにより、どのような生物学的知見が新たに認められたのか？」

グリッドプロファイリングでは、腫瘍の分子プロファイルのデジタルマップが表示されます。



詳細は nanosttring.com/GeoMxDSP をご覧ください。

NanoString Technologies, Inc.

530 Fairview Avenue North
Seattle, Washington 98109

T (888) 358-6266
F (206) 378-6288

nanosttring.com
info@nanosttring.com

Sales Contacts

United States us.sales@nanosttring.com
EMEA: europe.sales@nanosttring.com
Asia Pacific apac.sales@nanosttring.com

Japan japanmarketing@nanosttring.com
Other Regions info@nanosttring.com

本製品の使用目的は研究用で、診断には使用できません。

©2017-2022 NanoString Technologies, Inc. All rights reserved. NanoString, NanoString Technologies, GeoMx, NanoString 社のロゴ, nCounter, nSolver は、米国若しくはその他の国、またはその両方における NanoString Technologies Inc. の商標または登録商標です。NanoString 社に帰属しない上記以外の商標については、それぞれの所有者に帰属します。